



「五ヶ瀬中学校校歌より」

学 び 舎

五ヶ瀬中学校 学校便り
令和6年7月17日 No.4
文責:校長 永 富 雅 樹

参観日が行われました

今月11日に参観日を実施しました。1年生は、6月に行ったジョブシャドウイングの報告会、2年生は国語で書写、3年生は英語でグループ活動、2組は数学の授業で、多少緊張が見られましたが、普段の子どもたちの様子が見られたと思います。その後、各クラスで学級懇談が行われ、1学期を振り返って、学習面や生活面について、学級担任から報告がありました。今年度から町内の小中学校では、通知表が年2回となり、10月に配付となります。目的はすでにお



伝えしていますが、三者面談等を活用し、夏休みに課題克服し、9月のテスト等で成果をあげた分まで加味した評価を出したいと思っています。2学期につなげるための充実した夏休みにしてほしいという思いがあります。また、生活面については、いじめについての資料を配付し、法律で定められているいじめの定義や対応について確認し、各学級の状況を説明しました。

各クラスとも多くの保護者に参観していただき、ありがとうございました。

〈いじめの定義〉

「児童生徒に対して、当該児童生徒が在籍する学校に在籍しているなど当該児童生徒と一定の人的関係のある他の児童生徒が行う心理的または物理的な影響を与える行為であって、当該行為の対象となった児童生徒が心身の苦痛を感じているもの。」

祇園神社夏季例大祭で伝統芸能披露



7月15日に祇園神社例大祭が行われました。五ヶ瀬中開校以来、伝統芸能教室で「棒術」「長刀」の練習をしてきた生徒は、例大祭に参加してきています。5月から5回の練習で指導者の方に教わりながら、今月9日には、本番の衣装の着付け指導を受け、給食も一緒にとり、当日を迎えました。当日は、あいにくの雨で、全体では体育館での披露となりました。ただ、途中小雨になり、代表の10組に境内からくさる道路でも披露することができ、地域の伝統芸能を継承する役割を果たしてくれたと思います。



県中学校総合体育大会

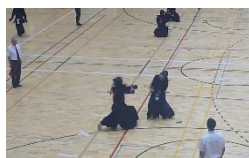
第75回宮崎県中学校総合体育大会が競技別で開催されています。本校からは、剣道部が地区の予選を突破して、7月13、14日に出場しました。3日に行われた推戴式では、大会にかける意気込みが伝わってきました。結果は、以下の通りです。

剣道・男子団体 ベスト8

- 1回戦 五ヶ瀬中 1-1 門川中
代表戦勝ち
- 2回戦 五ヶ瀬中 2-0 久峰中
- 準々決勝 五ヶ瀬中 1-2 宮崎西中

剣道・個人

- 興梠 心 (3回戦敗退)
- 戸高 颯海 (1回戦敗退)
- 篠村 大河 (1回戦敗退)



ジェンダーレスについて

ジェンダーレスとは、生物学的な性の差を前提とした社会的、文化的性差をなくそうとする考え方を意味する言葉です。



以前は、保育士のことを女性は保母、男性は保父と、看護師のことを女性は看護婦、男性は看護師と表現し、同じ仕事をしている男女に対して区別が見られました。また、過去には男の子は黒のランドセル、女の子は赤のランドセルというのが一般的でした。近年ではランドセルの色がカラフルになり、男女で色が決まっているといったことはなくなりつつあります。学校の制服もジェンダーレスの制服を採用する学校が増えています。今後、校則検討委員会等で話題にして、制服についても話し合ってもらえればと思います。